

令和3年度 学校評価アンケート結果報告

平支援学校

「学校評価アンケート」へのご協力いただき、ありがとうございました！

令和3年度分の学校評価アンケートの結果がまとまりましたのでお知らせいたします。

学校経営・運営ビジョンにおいて、「地域で共に学び、共に生きる教育」を基本理念とし、児童生徒が体験的な活動を通して、考えたことを教師や友達と伝え合いながら主体的に学ぶことができる学校づくりに努めてまいりました。

それらの目標、実現のために次の3つのビジョンを示し、

- ① 「子どもとともに」 ② 「地域とともに」 ③ 「仲間とともに」

保護者の皆様からの学校評価アンケートの結果を上記の3つの視点から考察し、昨年度と同じく評価結果を数値に置き換えて分析評価及び改善策の検討に取り組みました。 各数値(指数)の目安は、次のとおりです。

- ① 1.5～2.0 = 「とても良好な状態」 ② 1.0～1.4 = 「良好な状態」 ③ 0.0～0.9 = 「改善が必要な状態」 ④ 0.0未満 = 「緊急的な対応が必要な状態」

(「はい」の回答を2.0～「いいえ」の回答を-2.0として、回答者数で割った数値となっています。)



1 評価の結果

I 子どもとともに (授業の充実)

【各項目の評価結果】

	小学部	中学部	高等部
①お子さんは、学校の授業をうけることを楽しみにしていますか。	1.8	1.6	1.7
②学校は、学校医や看護師等と連携を密にし、お子さんの健康な身体を育てていますか。	1.9	1.7	1.8
③学校は、社会参加・自立に向け、お子さんに合った教育を行っていますか。	1.9	1.5	1.8

【評価分析と特徴】

○各学部ともに高い評価をいただき、1.5以上の「とても良好な状態」で実践されているという結果となっています。

○小学部の各項目では高評価をいただいております。

項目3については、小・中・高全ての学部で高い評価をいただくことができましたが、中学部、高等部での昨年度比0.2ポイントの低下が見られました。

早い段階から卒業後を見据え、あいさつなどの日常生活面や身辺自立を含めたキャリア教育の視点を意識した授業作りを継続することで今後の生活力や人と関わりながら生活するために必要な社会性、社会参加につながるよう改善を図ってまいります。



II 地域とともに（連携の推進）

	小学部	中学部	高等部
【各項目の評価結果】			
④学校は、教育の目標や方針を、学校説明の資料や学級懇談・個別懇談などで分かりやすく、保護者に伝えていますか。	1.8	1.8	1.8
⑤学級担任は、保護者と連携を図りながら、個別の教育支援計画を作成していますか。	1.6	1.8	1.8
⑥学級担任は、学習の目標や内容、評価を通知表（個別の指導計画）や個別懇談などで分かりやすく伝えていますか。	1.8	1.8	1.7
⑦学校は、地域の学校と交流及び共同学習を行っていることをご存じですか。	1.3	1.7	1.6
⑧学校は、早期教育相談「あ・そ・び・ば」や教育相談など、地域への支援を行っていることをご存じですか。	1.7	1.8	1.6

【評価分析と特徴及び今後の改善について】

○項目④⑤⑥⑧において、「とても良好な状態」という結果を得ることができました。



○項目7については、各学部ともに昨年度比0.3～0.5ポイントの低下が見られています。

今年度もコロナ禍のため交流及び交流学习の中止や延期などがあり、コロナ禍の中でできる範囲としてのリモートや手紙による代替交流を行いました。直接交流は行えず、いつもとは違う取り組みでしたが、その内容についての情報発信の仕方など保護者の皆様にお伝えしきれなかったことが評価の低下につながっているのではないかと考えられます。学校ホームページでの情報発信をさらに周知できるように日々の連絡帳での活動内容を伝えたり、月や学期ごとに通信として紙媒体の配布をしたりすることがより多くの皆様にお伝えすることができるのではないかと思います。今後も積極的に情報発信をするとともに情報の更新の周知の仕方について改善を図ってまいります。

III 仲間とともに（専門性の向上）

	小学部	中学部	高等部
【各項目の評価結果】			
⑨学校は、お子さんや保護者の悩みや相談に専門的な立場から親身になって応じてくれますか。	1.6	1.4	1.7
⑩学校は、お子さんの情報を共有し、継続した指導を行っていると思いますか。	1.7	1.6	1.8
⑪授業は、お子さんにとって分かりやすく、成長に合わせた指導がされていますか。	1.8	1.7	1.8



【評価分析と特徴及び今後の改善について】

○項目9においては全体で昨年度比0.4ポイントの低下となりました。今回の項目結果を大きなポイント低下ととらえ学校評価委員会で改善策の検討を行いました。送迎の時間で話をしているが、時間の関係で親身になって話が聞けていないこと、説明不足から丁寧な対応ができていないことなどが原因の一つと考えられます。また、保護者の皆様の思いの中で担任への思いや担任以外への思いなど話す内容の違いがあるのではないかとという意見もありました。コロナ感染症対策で直接的な情報交換の時間が少なくなる一方で、丁寧な対応のため担任や担当の先生以外に話ができる先生を活用したり、担任と授業を交換・補欠などで柔軟な対応をしたりすることで改善できないかなどがあげられました。保護者のご意見の中には、「先生方は会議などで時間が忙しいと感じる。」なども挙げられています。

改善策としては、教員の側から「困っていることはありませんか？」と気軽に話せる雰囲気づくりから始め、できる限り話す時間を作り、また、話を丁寧に聞く対応として学部、学年、ブロックなど教員全体で協力して保護者と個別に話す時間の設定を行う事で改善を図ってまいります。

2 まとめ

学校評価へのご協力ありがとうございました。

評価の結果について、評価指数をもとに検証し、今年度は大きくポイントの低下が見られた項目について委員会で改善策を検討、提示いたしました。他の各項目、各学部の評価指数は、「とても良好な状態」が多い指数結果をいただいておりますが、全体では微増、微減の部分もあります。

今年度も保護者の皆様から多くのご意見をいただくことができました。また、ご意見の中には、「子どもの目線で考え、特性を良く見て理解して指導いただいている。」「学校が楽しい。授業が楽しい。と笑顔で話してくれます。」といったご意見もいただくことができました。保護者の皆様にご理解いただいていることに関しては、今後も継続していけるよう、また、改善が必要なことに関しては、学校全体で検討しより良い方向に改善できるように、現在行っている支援や手立て、児童生徒への関わりの有効な部分を継続、改善し、児童生徒や保護者の皆様との信頼関係を築きながら教師一人一人の意識を高めて今後も取り組んでいきます。

新たな対応が求められる昨今において、児童生徒の能力や可能性を伸ばし、安全で安心な学校を築いていくために感染症対策を含めた環境づくりや取り組み、対応等について学校全体で再度確認していきたいと思っております。保護者の皆様の声が学校をよりよくしていくための気づきとなりますので、今後ともご協力をお願いします。

ご協力ありがとうございました！！

